

2020年度 事業報告書

衣料管理士(TA)関係

◆衣料管理士(TA)資格の認定・登録

	大学正会員卒業生 [2021年3月認定]	大学正会員卒業生 [2020年9月認定]	2020年度認定・登録者
1級	387名	0名	387名
2級	299名	1名	300名
計	686名	1名	687名

◆高校生へのTA広報

◇DVD「ファッションビジネスと衣料管理士」、ポスター、パンフレットによる高校生へのTA広報

- 全国約1,300校の高等学校の家庭科担当教員へ送付
- 会員大学のオープンキャンパスなどで活用

◇高校の関係組織との連携

- 全国高等学校長協会家庭部会（校長の組織）
 - ・出版物『家庭部会報』（購読者：校長・家庭科教員）へ広告掲載
 - ・会員名簿に広告掲載
- 全国高等学校家庭クラブ連盟（高校生・家庭科教員の組織）
 - ・出版物『Future Homemakers of Japan』（購読者：高校生・家庭科教員等）へ広告掲載
 - ・家庭クラブ研究発表大会の資料にTA広告掲載

◆大学新入生へのTA広報

- 『衣料管理士パンフレット』を製作し、会員大学新入生へ広報

◆企業・団体へのTA広報

- TAを紹介するための印刷物を製作し、TES試験を推奨している企業・団体へ広報

◆調査事業

＝衣料の使用実態調査＝

◇2019年度調査の実施分データの解析と報告書の刊行

調査対象者：28校、学生579人
 依頼日：2019年11月20日
 回収：2020年2月
 報告書刊行：2021年1月

◇2020年度調査の実施

調査対象者：28校、学生589人
 依頼日：2020年11月12日
 回収：2021年2月
 報告書刊行：2021年12月予定

＝トピックス調査＝

◇2019年度実施『メイクとファッションに関する調査』のデータ解析と報告書の刊行

調査対象者：28校、学生581人

依 頼 日：2019年11月20日

回 収：2020年2月

報告書刊行：2021年1月

◇2020年度調査『コロナ禍における行動の変化に関する調査』の実施

調査対象者：28校、学生581名(女子のみ)

依 頼 日：2020年11月12日

回 収：2021年2月

報告書刊行：2021年秋

＝衣料管理士の就職状況調査＝

調査対象者：2020年3月卒業の衣料管理士取得者

依 頼 日：2020年4月

◆研修事業

◇T A養成教員のブラッシュ・アップ講座

3月22日～23日に岡山・児島への見学・研修を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

◆大学正会員関係

◇年次報告書審査

報告書提出：2020年6月末日

審 査：大学審査プロジェクト（2020年8月7日開催）

第210回常任委員会（2020年10月3日開催）

結果の通知：2020年10月16日

◇主務教員会議の開催

開催日：2020年12月12日（土）14:00～17:00

会 場：芝公園フロントタワー 3階 Room A

内 容：□講演①

「衣服生産のプラットフォーム『シタテル』」

講師：和泉 信生氏（シタテル(株) CT0）

□講演②

「『無印良品』の商品開発とサステイナブル」

講師：賀曾利 進氏（(株)良品計画 衣服・雑貨部 アパレルマーチャンダイジング担当 紳士・子供MD担当カテゴリーマネージャー）

□調査結果報告（調査部会）

「衣料の使用実態調査」、「トピックス調査『メイクとファッションに関する調査』」

講師：藤田雅夫常任委員会副委員長（共立女子大学）

□T Aワーキングの報告

大塚美智子常任委員会委員長（日本女子大学）

□協会からの報告

T E S 試験結果報告、T A養成教員のブラッシュ・アップ講座、

出版物紹介・「新訂4版 繊維製品の基礎知識シリーズ」

・「ファッションビジネスの基礎知識（仮称）」

出席者：20名

◆『衣料管理士の集い』の活動への支援

- 衣料管理士相互の情報交換
- 勉強会、見学会による自己研さん活動

◇勉強会（オンラインにて開催）

日程	支部	内容
12月17日	3支部共通	衛生加工の基礎
3月19日	3支部共通	繊維製品の抗ウイルス試験について

◇見学会

新型コロナの影響により実施することができなかった。

◆TA交流プロジェクトチームの活動

- 目的：現場で活躍する衣料管理士が衣料管理士取得の意義、業界で役立った知識などを、衣料管理士を目指す学生に伝え、学生の衣料管理士取得のモチベーションを高め、衣料管理士取得希望者を増やす。

■発 足：2017年7月4日

■メンバー：協会常任委員（衣料管理士資格者）、衣料管理士の集い幹事

◇TA交流会の実施

現場で働く衣料管理士が、学生に対して、仕事内容、これまでの業務経験、TAの知識が役立ったエピソード、TA資格の意義、学生へのアドバイスなどを講演した。

<実施履歴>

新型コロナの影響で実施することができなかった。

東京家政大学については、6月にオンデマンド配信形式により過去のTA交流会の映像を学生に視聴させる形で実施した。

◆TAワーキングの活動

- 目的：TAにかかわる課題解決に向けて検討し、これからのTAのあるべき姿を探る。

■発 足：2020年10月3日

■メンバー：大塚美智子常任委員会委員長、牛田智常任委員会副委員長、藤田雅夫常任委員会副委員長、秋浜実和委員、永野孝志委員、濱田仁美委員、諸岡晴美委員、島崎恒蔵副会長、TAの集い幹事代表者など

具体的には、認定基準の見直し（科目・設備など）、TAの質の向上、TAの認知度向上などを図るために検討を開始した。

繊維製品品質管理士（TES）関係

◆繊維製品品質管理士（TES）資格の認定・登録

◇新規登録試験（第39回）

出 願 者	試験合格者	2020年度認定・登録者
1,829名	362名	360名

◇登録更新試験（対象：第4期・第9期・第14期・第19期・第24期・第29期・第34期 T E S）

対 象 者	2020年度登録更新者	更新率
1,537名	1,232名	80.1%

[1,232名の内訳]

更新試験に合格した者	代替措置の適用が認められた者	更新した者 ／3回以上の更新で合格扱いの者
579名	140名	513／591

◆代替措置：TES会等の活動に数多く参加したTESは登録更新試験に合格したものと扱う。

◆3回以上の更新で合格扱いの者：3回以上の更新者は品質管理の実績があるものと認め登録更新試験に合格したものと扱う。

[繊維製品品質管理士の有資格者総数]

8,252名

[2021年4月13日現在]

◆TES制度の広報

- T E S ポスター・パンフレットを団体・企業・行政機関等へ送付して T E S 制度の広報依頼
 - ・繊維関係の業界団体・検査団体
 - ・繊維業界の企業
 - ・ネット通販・EC企業
 - ・国民生活センター、消費者センター、繊維工業試験場など行政機関
 - ・教育機関（大学・専門学校他）
- 専門紙、学会誌などへ T E S 試験実施要項を掲載して広報
 - 繊維新聞、繊維学会誌、日本繊維製品消費科学会誌等
- 企業訪問による T E S 広報
 - 企業や団体などの役員、能力・人材開発責任者に T E S を P R し、受験の推奨を依頼。

◆TES受験テキストの発刊

- 『新訂4版 繊維製品の基礎知識シリーズ』の編集・発刊（2021年1月）

内 容：第1部「繊維に関する一般知識」、第2部「家庭用繊維製品の製造と品質」、第3部「家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題」で構成され、主に法令やJIS規格の改正、また試験方法の改変・新設、さらには時代の変化に対応すべく改訂した。

編集責任者：[第1部]島崎恒蔵副会長（日本女子大学）、[第2部]永野暁副会長（前ダイニックス㈱）、[第3部]藤田雅夫常任委員会副委員長（共立女子大学）

編集委員：[第1部]島崎恒蔵副会長、永野暁副会長、[第2部]永野暁副会長、島崎恒蔵副会長、金森久宙委員（名古屋学芸大学）、清嶋展弘委員（前㈱デサント）、永野孝志委員（㈱三陽商会）、[第3部]藤田雅夫常任委員会副委員長、島崎恒蔵副会長、永野暁副

会長、依田素味氏（日本経済大学）、大橋正男委員（前日本ボディファッション協会）

■過去問題集（3年分）発刊（12月）

2018年度～2020年度分をまとめて発刊した。

◆TES試験の変更事項

■新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発出により、5月20日の出願の受付締め切りを5月30日に延長した。

■「繊維一般」「製造・品質」「流通・消費」の短答式試験に、マークシートを導入した。

◆苦情衣料品収集プロジェクトチーム

JIS L 0001に基づく苦情品収集のため、TES会各支部より事例を収集した。

◆TES将来構想プロジェクト

■目 的：中長期的な視野に立ち、これからのTESのあるべき姿、制度、試験内容などについて検討する。

■発 足：2020年12月5日

■メンバー：島崎恒蔵副会長、永野暁副会長、藤田雅夫常任委員会副委員長、金森久由委員、清嶋展弘委員、永野孝志委員
TES試験の内容について見直しを開始した。

◆TES会活動への支援

東日本・中部・西日本・北陸・中国支部および九州会の活動を支援する。

活動内容は、①自己研さん、②TES相互の情報交換、③行政との連携など。

◇研修会、講演会、見学会など自己研さん活動

<東日本支部>

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	6月18日	中止	
新会員歓迎会	12月1～15日	15名	・動画メッセージ 【情報交換会】なし
苦情処理検討会	5月21日	中止	
	9月17日	38名	・ダウンしみ出し ・釦からの色落ち 【講座】洗濯用製品と洗濯について～メカニズムを理解して洗濯上手を目指そう！～
	11月12日	101名	・マスクの変色 ・ベルト部分の変色 【講座】抗菌性、抗ウイルス性試験と消臭性について
	1月14日	中止	
	3月23日	76名	・パンツ滑脱 ・プリーツの消失 【講座】繊維鑑別～ニッセンケン法について
クミボウ研	9月28日	47名	・最近のウェットクリーニング事情
	11月20日	60名	・シミの構造
ライフサイクル研究会	5月29日	中止	
	9月4日	46名	・繊維製品の機能性試験
	12月14日	81名	・繊維業界におけるサステナブル認証ラベルの役割について

<中部支部>

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	5月16日	中止	
新会員歓迎会	1月16日	62名	・あらゆるものを循環させる
クレーム勉強会	4月・6月	中止	
	8月21日	中止	
	10月16日	32名	・クレーム事例検討：(一財)カケンテストセンター
	12月11日	29名	・クレーム事例検討：(一財)ボーケン品質評価機構
	2月6日	中止	
基礎セミナー	7月	中止	
	9月12日	59名	・アパレル業界のサステイナブル
	11月21日	59名	・SEKマーク認証について
	3月13日	49名	・マスク等に用いる防護具素材のフィルター性能について

<西日本支部>

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	5月29日	中止	・議案書を送付
新会員歓迎会		延期	※2021年5月21日開催予定
見学会	6月	中止	
	9月	中止	
	3月26日	来場32名 リモート30名	・品質問題研究会と併催
繊維勉強会	7月17日	37名	・マイクロプラスチックと繊維屑と地球環境 ・サステナブル活動とCSR監査
	10月23日	中止	
	1月18日	中止	
品質問題研究会	8月21日	中止	
	11月27日	35名	・繊維製品の品質管理について“何故、苦情はなくなるのか” ・SEKマークについて 【グループディスカッション】中止
	3月26日	来場32名 リモート30名	・廃棄物リサイクルと現状について ・最近のクリーニング業界の現状と事故事例

<北陸支部>

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	6月13日	中止	・ホームページに大会議案書を公開
新会員歓迎会	2月6日	延期	
技術講演会	11月14日	64名	・東レの新機能の開発動向 ・飛び立つナノファイバーテクノロジー
繊維製品品質管理基礎講座	3月13日	38名	・苦情事例の原因と対策について
品質と技術に関する講演会	4月18日	中止	

＜中国支部＞

行事	開催日	人数	内 容
年次大会	7月25日	40名	
新会員歓迎会	11月28日	中止	
試験機実習	6月4日	中止	
勉強会	7月25日	40名	・パワードスーツ開発秘話 ・サステイナビリティとデニム
	9月26日	34名	・アパレル製造業のデジタル化 ・ジーンズ活性化の為に
	2月6日	中止	
工場見学会	10月20日	中止	

＜九州会＞

新型コロナウイルス感染症のため中止

◇T E S 会代表幹事会

- 第1回 開催日：2020年10月30日（金）15:00～16:30
場 所：オンライン会議（Zoom）
内 容：・各支部の上期の活動状況報告および課題
 ・50周年記念事業の企画案について
- 第2回 開催日：2021年3月26日（金）14:00～16:00
場 所：芝公園フロントタワー 3F Room B
内 容：・事業報告
 ・50周年記念事業について

◇経済産業省生活製品課とT E S 会代表幹事との情報懇談会

3月26日に予定していたがコロナの影響により中止した。

◇『T E S 会通信』の発行（偶数月）

- ・T E S 会各支部の行事の案内および開催結果報告をまとめ、T E S 会員へ情報提供する。

創立50周年記念事業関係

■ 目的：2021年12月6日に迎える創立50周年記念事業を推進する。協会の理念や歩みを振り返り、今までご尽力いただいた方々に感謝するとともに、未来に向けての更なる発展のきっかけとする。

■ 発 足：2020年9月10日

■ メンバー：責任者：小林茂雄会長

マネージャー：島崎恒蔵副会長、永野暁副会長

メンバー：大塚美智子常任委員会委員長、牛田智常任委員会副委員長、藤田雅夫常任委員会副委員長、各リーダー

■ 内 容：次のリーダーを中心に関連事業を推進する。なお、海外研修旅行など一部の事業の実施は2022年度とする。

	内 容	リーダー	担当部会
1	記念式典・講演会・祝賀パーティー	藤田雅夫常任委員会副委員長	
2	功労者表彰	牛田智常任委員会副委員長	大学・TA・TES部会
3	記念品	大塚美智子常任委員会委員長	
4	50周年記念誌「協会のあゆみ」	大谷芳男理事	出版部会
5	バーチャル工場見学会	秋浜実和委員	TA部会
6	品質情報展＋ミニ講座	永野暁副会長	TES部会
7	海外研修旅行	丸山尚夫委員	研修・大学部会
8	広報	濱田仁美委員	

◇国際調査

調査部会（大橋正男委員）において、2019年度より検討していた国際調査「衣料の実態調査（中国、韓国、台湾、日本）」は、コロナの影響により止む無く中止となる。

◇記念式典

12月6日（月）に、帝国ホテル「孔雀の間」にて開催する。

その他の活動

◆会報の発行

- ・ 第188号（4月1日発行）
- ・ 第189号（7月1日発行）
- ・ 第190号（10月1日発行）
- ・ 第191号（2021年1月1日発行）

◆『ミニ情報』の発行

- ・ 第37巻1号（4月1日発行）
- ・ 第37巻2号（6月1日発行）
- ・ 第37巻3号（8月1日発行）
- ・ 第37巻4号（10月1日発行）
- ・ 第37巻5号（12月1日発行）
- ・ 第37巻6号（2021年2月1日発行）

購読資格：会員限定

内 容：行政〔経済産業省、消費者庁、内閣府、文部科学省等の関係情報〕

抄録〔規格関係・素材・加工・アパレル・流通・クリーニング・消費・クレーム
・品質管理の分野の最新情報〕

行事〔学会、団体、業界等が主催する行事の情報〕

発 行：偶数月の1日

◆関係団体との連携

■公益財団法人スガウェザリング技術振興財団へ委員派遣

「2020年度（令和2年度）染色堅ろう度関係JIS改正原案作成委員会」

（松村正明氏を派遣 任期：2021年12月31日まで）

■一般社団法人繊維評価技術協議会へ委員派遣

「繊維製品の取扱い表示記号に関する国際標準化」事業

「繊維製品の取扱いに関する表示記号等に関するJIS開発」事業

（近藤美文事務局長を派遣 任期：2021年2月26日まで）

■大学間連携（信州大学、福井大学、京都工芸繊維大学）共同教育推進事業『繊維系大学連合による次世代繊維・ファイバー工学分野の人材育成』に運営委員として参画

（運営委員として清嶋展弘委員を派遣 任期：2022年3月31日まで）

■日本繊維製品・クリーニング協議会へ委員派遣

（大橋正男委員を派遣 任期：2022年6月総会まで）

■繊維の製造・加工・流通関係団体（全国・地方）、検査機関等との連携